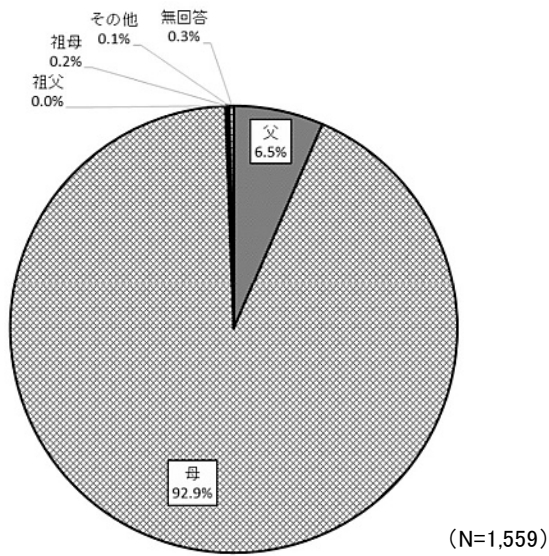


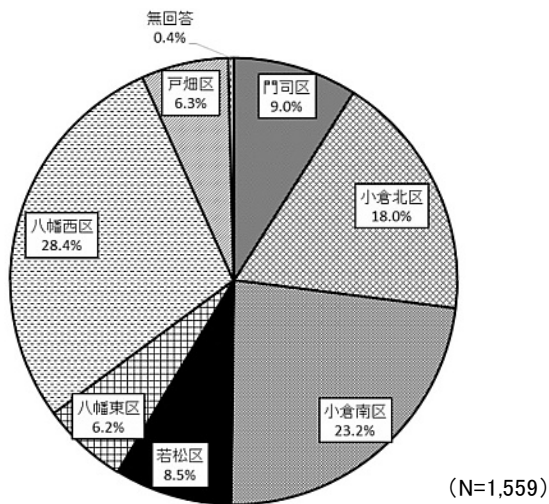
〔就学前児童の保護者（調査票B）〕

1. 子どもと家族の状況等

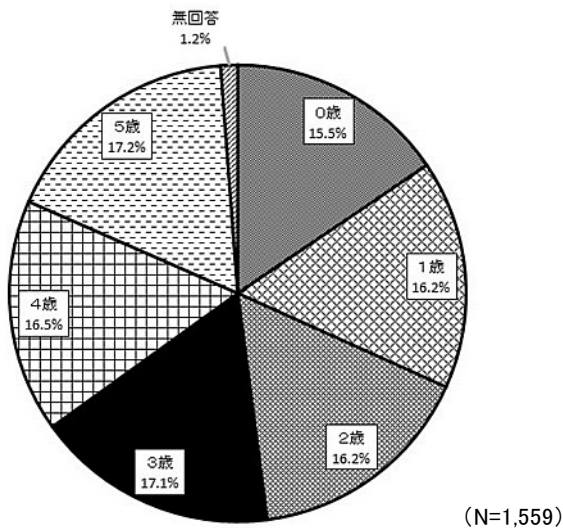
(1) 子どもと回答者の続柄（問 1）



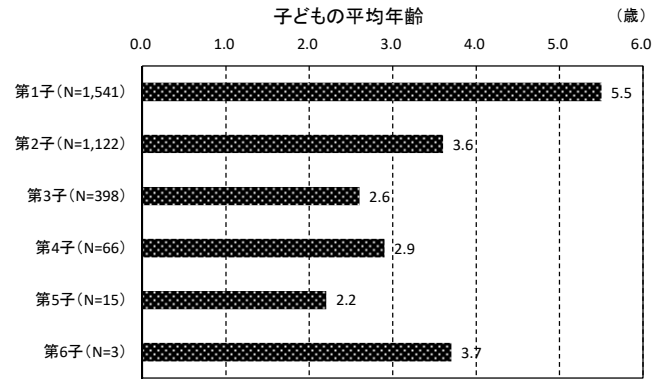
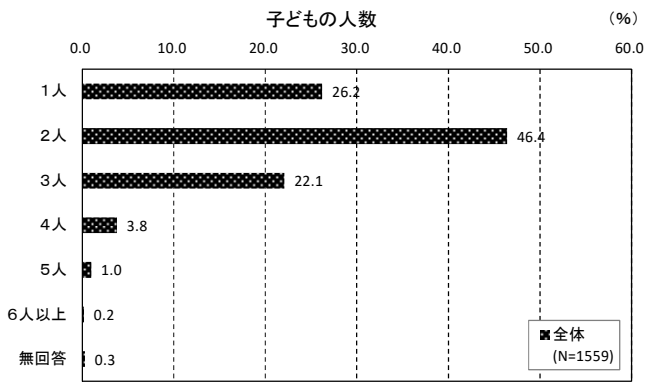
(2) 居住区（問 2）



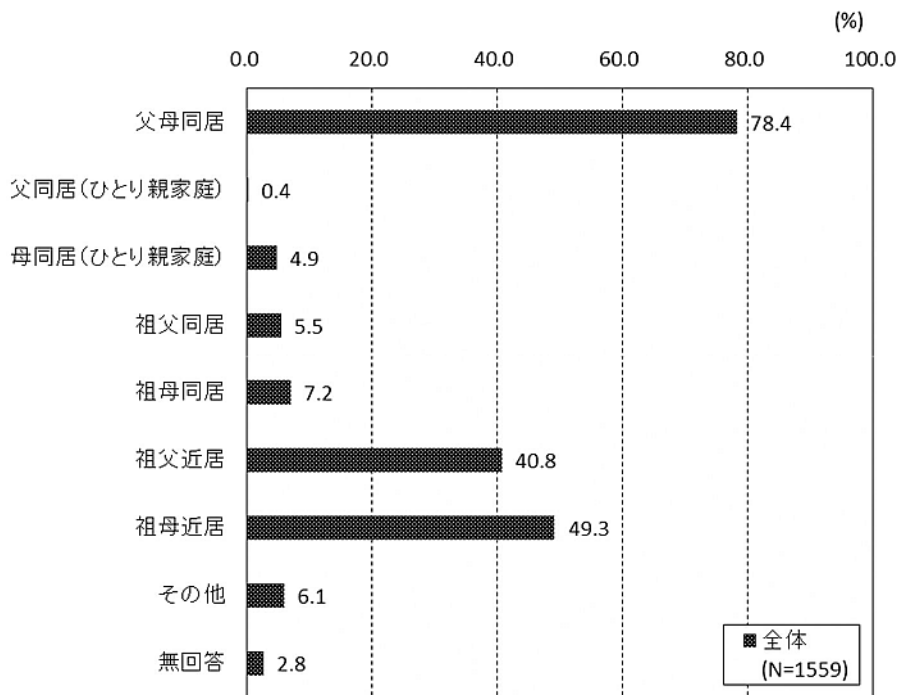
(3) 子どもの年齢（問 3）



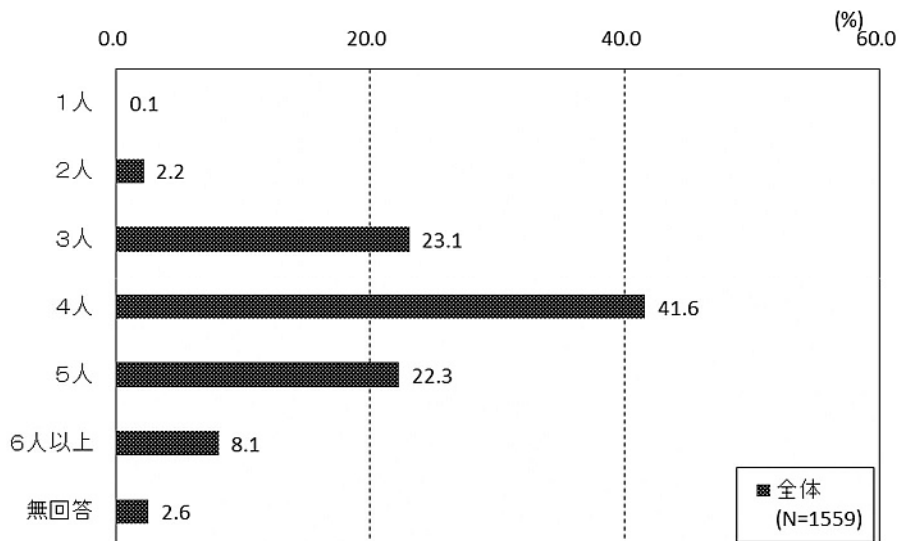
(4) 子どもの人数と平均年齢（問 4）



(5) 同居（近居）の状況（問5）【複数回答】



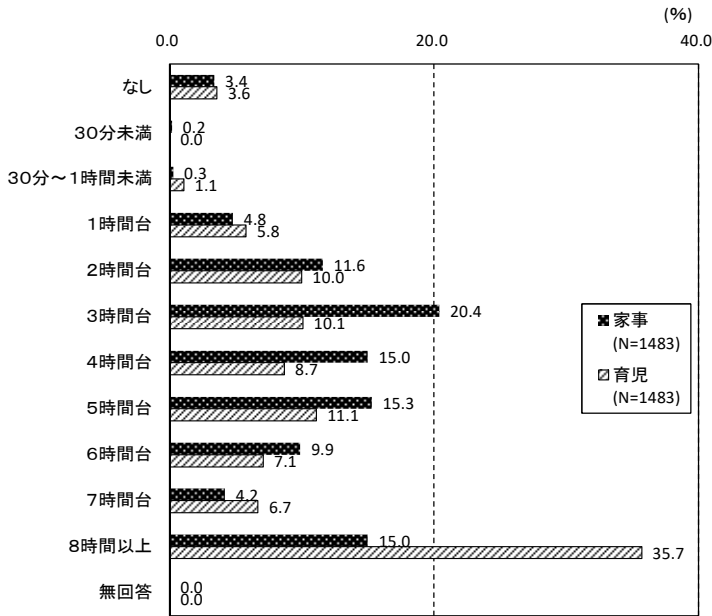
(6) 同居している家族の人数（問5）



(7) 平日、父母が1日あたりに家事・育児をしている時間（問6）

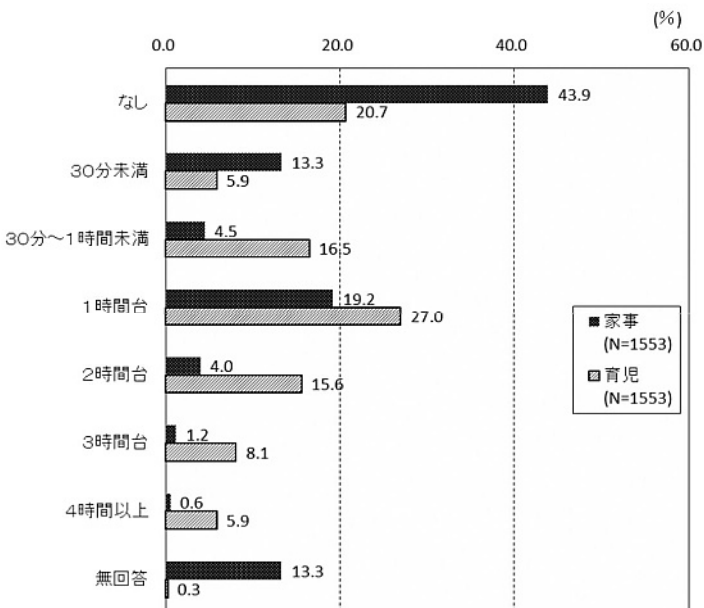
① 母親

母親の家事については、「3時間台」が20.4%で最も高く、次いで「5時間台」15.3%、「4時間台」「8時間以上」15.0%となっている。また、育児については、「8時間以上」が35.7%で最も高く、次いで「5時間台」11.1%、「3時間台」10.1%となっている。



② 父親

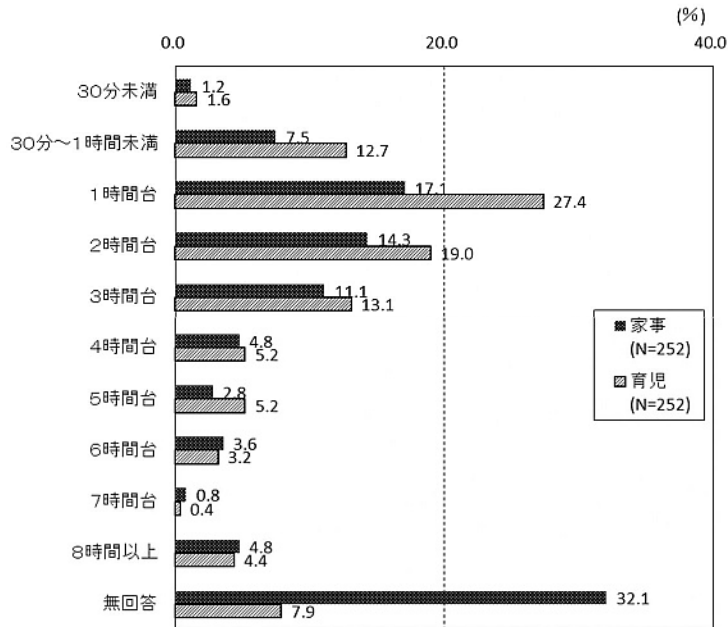
父親の家事については、「なし」が43.9%で最も高く、次いで「1時間台」19.2%、「30分未満」13.3%となっている。また、育児については、「1時間台」が27.0%で最も高く、次いで「なし」20.7%、「30分～1時間未満」16.5%となっている。



(8) 父母以外が1日あたりに家事・育児をしている時間（問6-1）

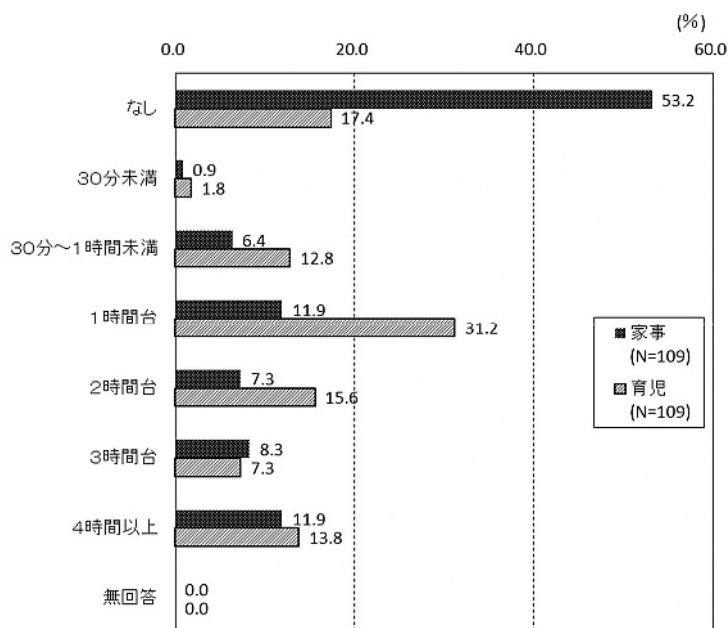
① 祖母

祖母の家事については、「1時間台」が17.1%で最も高く、「2時間台」14.3%、「3時間台」11.1%となっている。また、育児については、「1時間台」が27.4%で最も高く、「2時間台」19.0%、「3時間台」13.1%となっている。



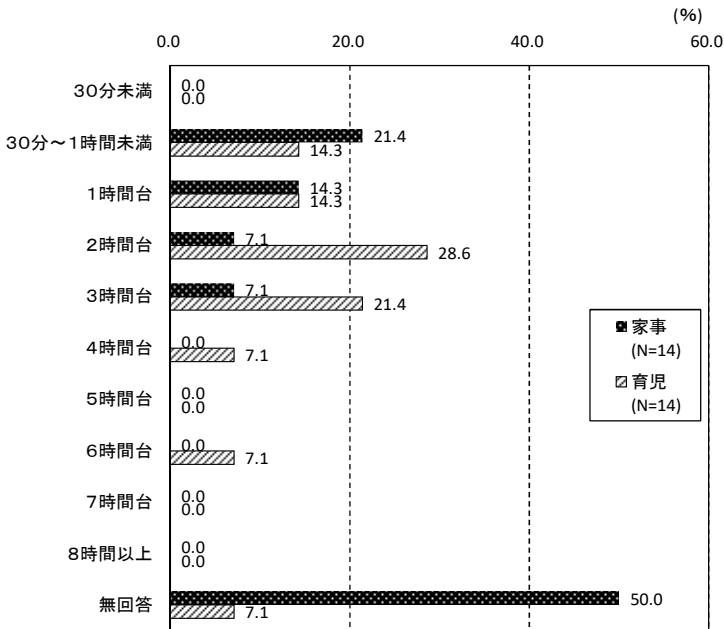
② 祖父

祖父の家事については、「なし」が53.2%で最も高く、次いで「1時間台」「4時間以上」11.9%、「3時間台」8.3%となっている。また、育児については、「1時間台」が31.2%で最も高く、「なし」17.4%、「2時間台」15.6%となっている。



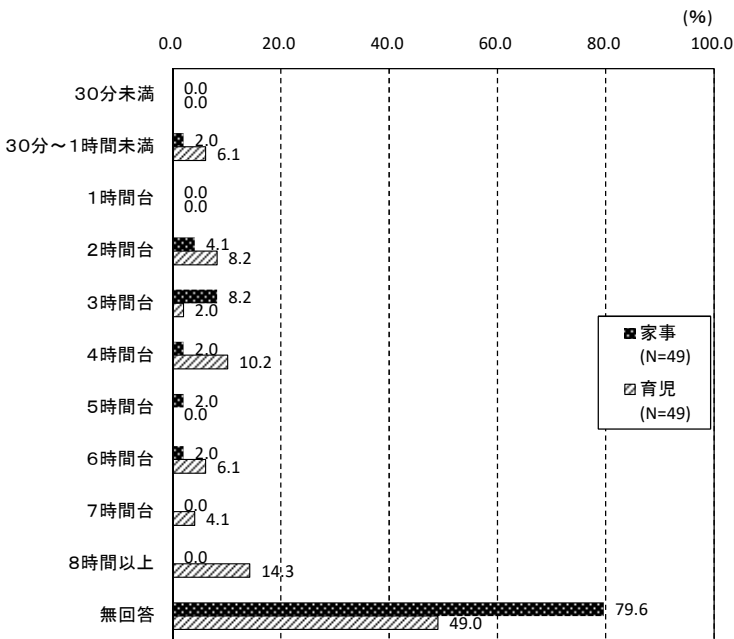
③ おば

おばの家事については、「30分～1時間未満」が21.4%で最も高く、次いで「1時間台」14.3%、「2時間台」「3時間台」7.1%となっている。また、育児については、「2時間台」が28.6%で最も高く、「3時間台」21.4%、「30分～1時間未満」「1時間台」14.3%となっている。



④ その他

その他の人の家事については、「3時間台」が8.2%で最も高く、次いで「2時間台」4.1%となっている。また、育児については、「8時間以上」が14.3%で最も高く、「4時間台」10.2%、「2時間台」8.2%となっている。

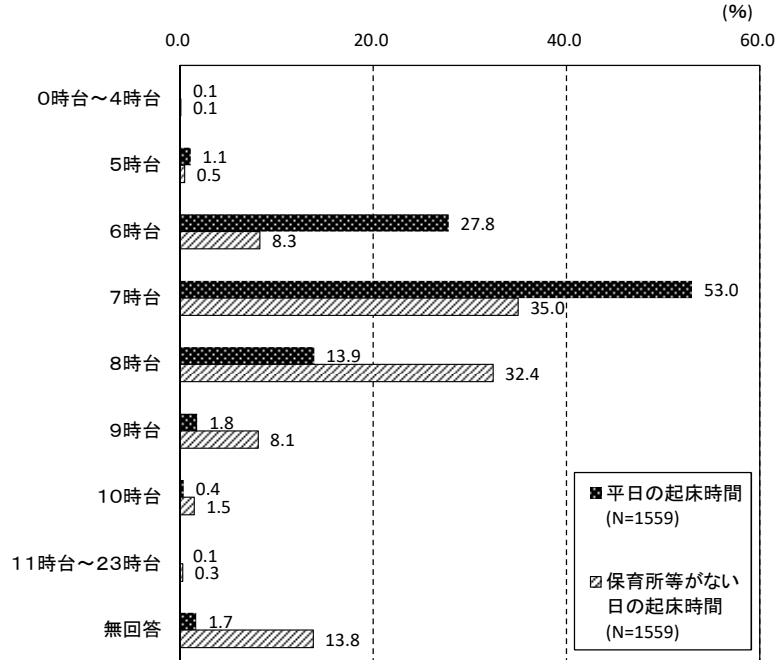


(注) 「おじ」は、回答数が9件以下のため、図表は表記していない。

2. 子どもの生活状況

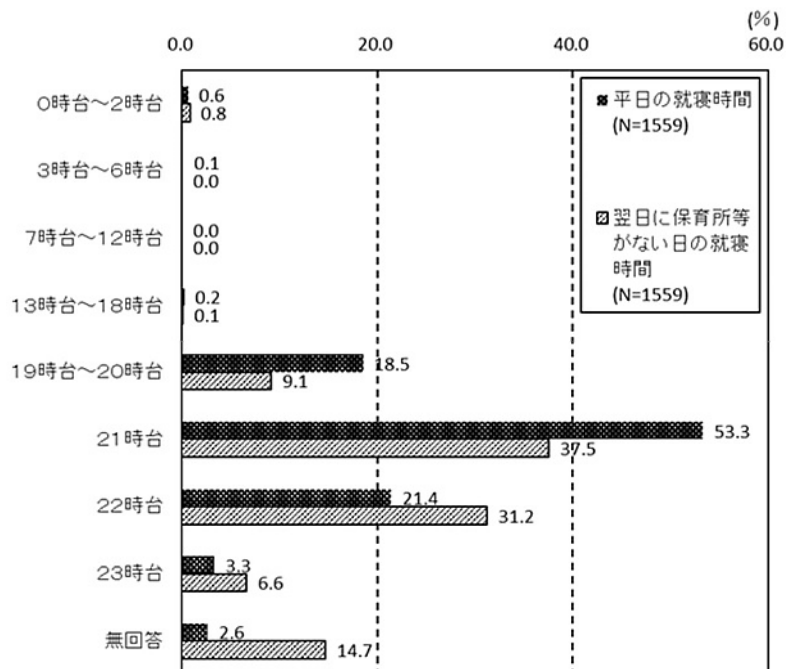
(9) 子どもの起床時刻（問7）

平日の子どもの起床時刻は「7時台」が53.0%で最も高く、次いで「6時台」27.8%、「8時台」13.9%となっている。また、保育所や幼稚園などがない日では、「7時台」が35.0%で最も高く、次いで「8時台」32.4%、「6時台」8.3%となっている。



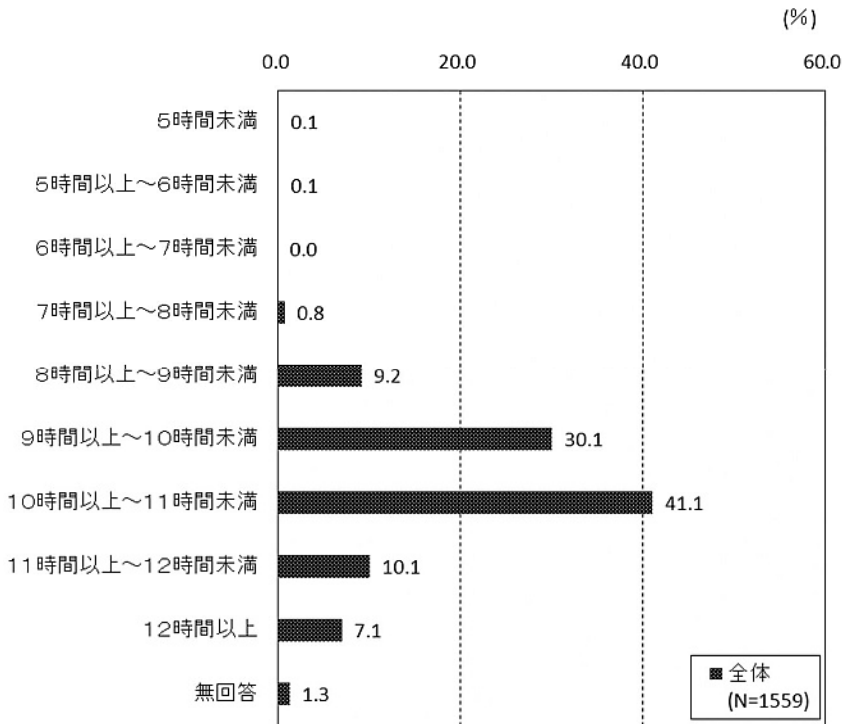
(10) 子どもの就寝時刻（問7）

平日の子どもの就寝時刻は「21時台」が53.3%で最も高く、次いで「22時台」21.4%、「19時台～20時台」18.5%となっている。また、翌日に保育所や幼稚園などがない日では、「21時台」が37.5%で最も高く、次いで「22時台」31.2%、「19時台～20時台」9.1%となっている。



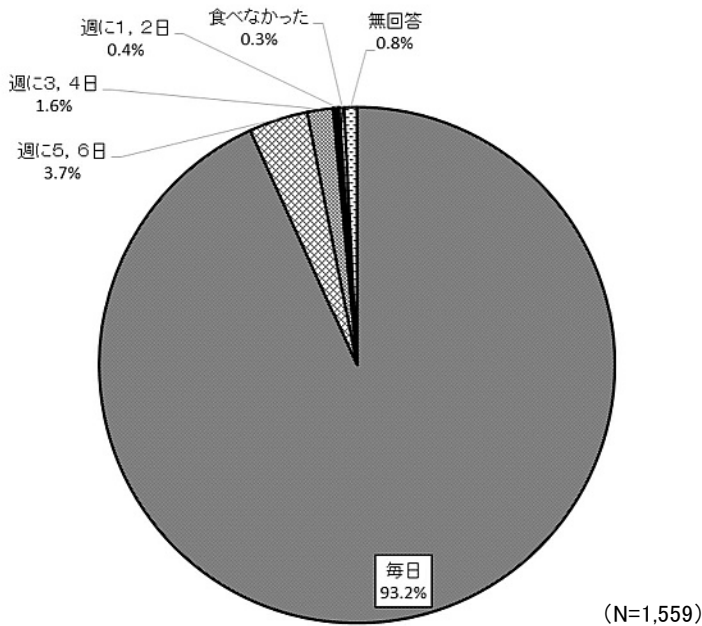
(11) 子どもの平均睡眠時間（問7）

子どもの平均睡眠時間は、「10時間以上～11時間未満」が41.1%と最も高く、次いで「9時間以上～10時間未満」30.1%と、この2つに回答が集中している。



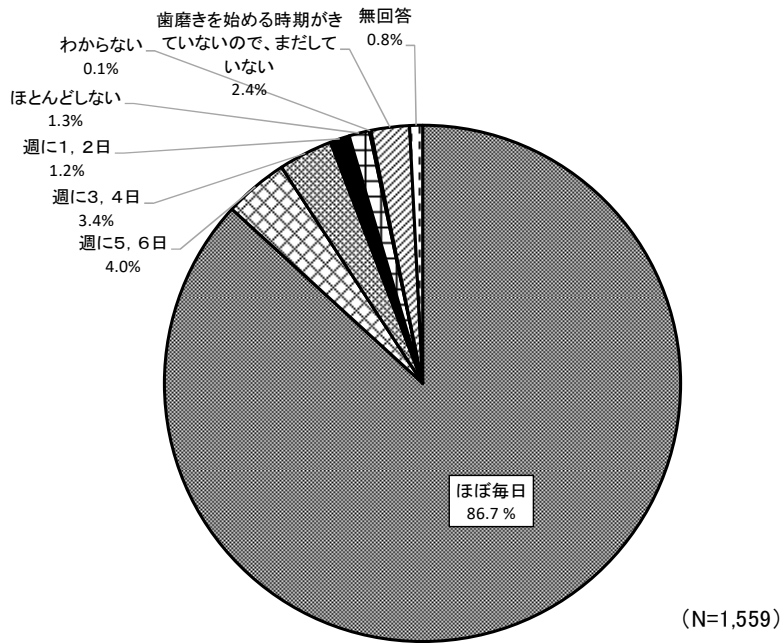
(12) 一週間の朝食を食べる頻度（問8）

一週間の朝食を食べる頻度は「毎日」が93.2%と圧倒的多数で、「週に5、6日」3.7%、「週に3、4日」1.6%となっている。



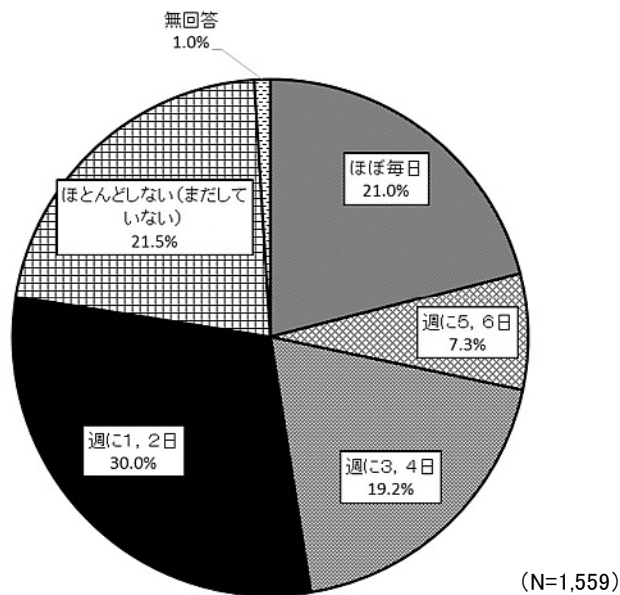
(13) 一週間の歯磨きの頻度（問9）

一週間の歯磨きの頻度は「ほぼ毎日」が86.7%と圧倒的多数で、「週に5、6日」4.0%、「週に3、4日」3.4%となっている。



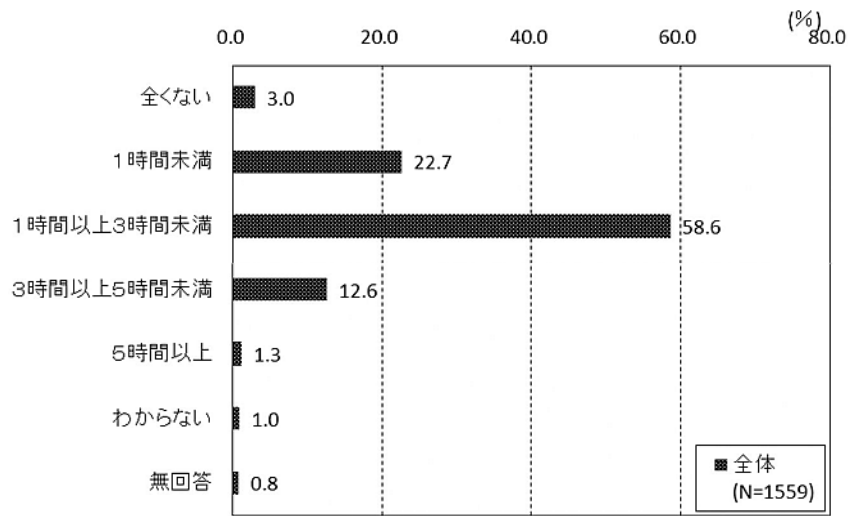
(14) 絵本の読み聞かせの頻度（問10）

絵本の読み聞かせの頻度は「週に1、2日」が30.0%で最も高く、次いで「ほとんどしていません（まだしていません）」21.5%、「ほぼ毎日」21.0%となっている。



(15) テレビやインターネット等を見る時間（問 11）

子どもが1日にテレビやインターネット等を見る時間は、「1時間以上3時間未満」が58.6%で最も高く、次いで「1時間未満」22.7%、「3時間以上5時間未満」12.6%となっている。

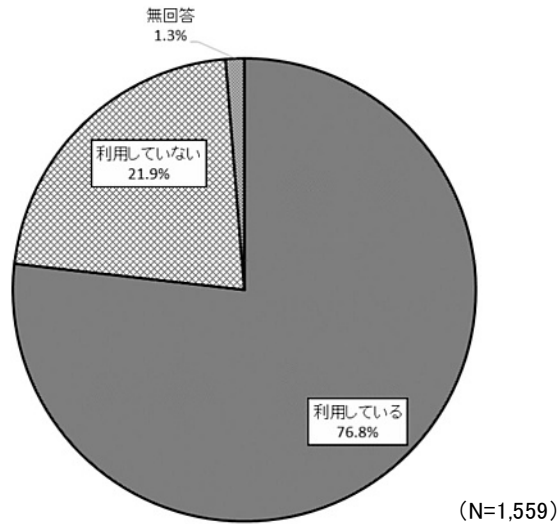


3. 教育・保育施設の利用状況

(16) 定期的な教育・保育施設の利用状況（問 12）

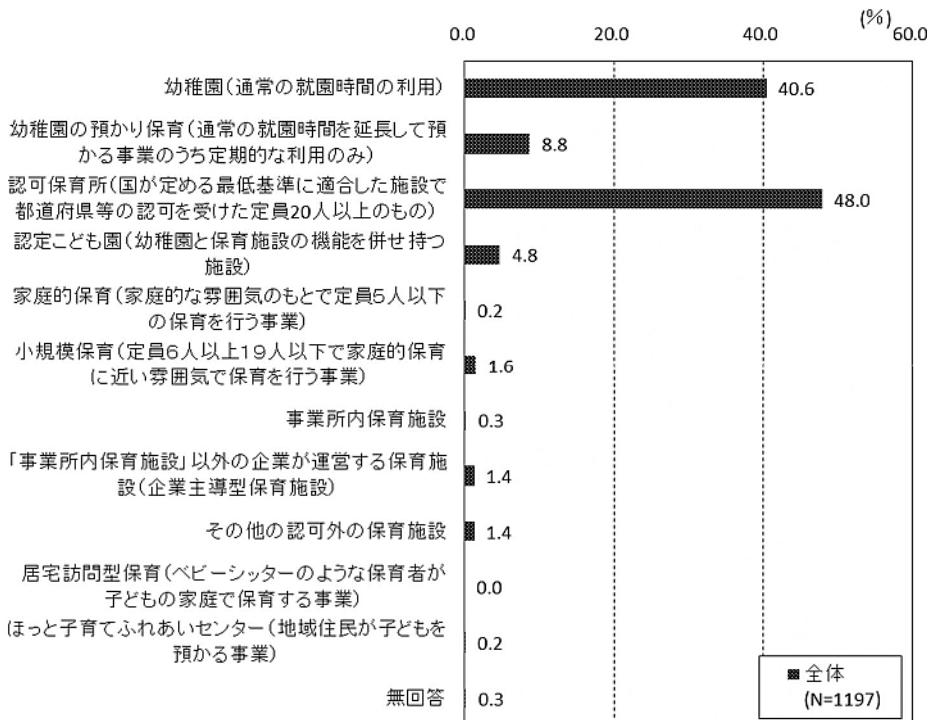
※「定期的な教育・保育施設」とは、月単位で定期的にご利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所など(17)の図表に示した施設が含まれます。

定期的な教育・保育施設を「利用している」が 76.8%、「利用していない」は 21.9%となっている。



(17) 平日に定期的にご利用している教育・保育施設（問 12-1）【複数回答】

平日にご利用している教育・保育施設は、「許認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」48.0%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」40.6%の 2 つが特に高い割合を占めている。



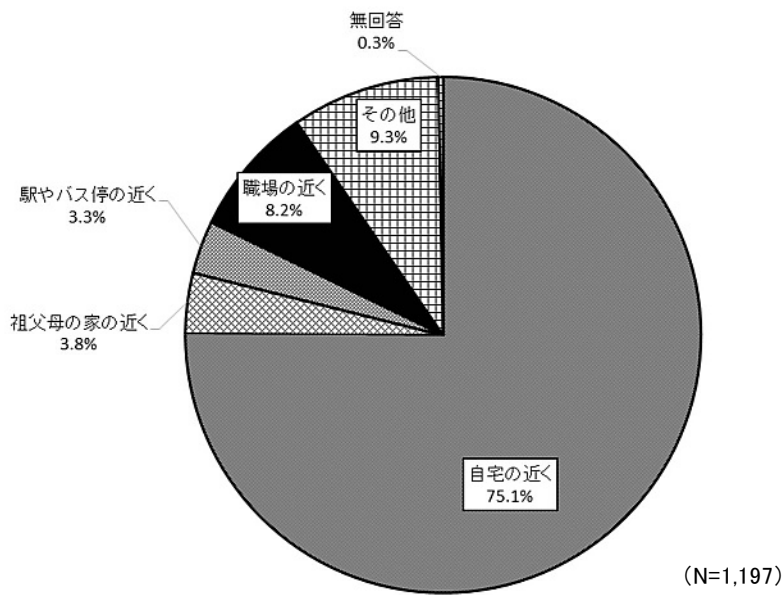
※事業所内保育施設に該当する施設

- ・キッズルーム・スマイル：小倉北区赤坂一丁目
- ・宇佐町さわやか保育園：小倉北区宇佐町二丁目
- ・うえっち保育園：小倉南区葛原本町一丁目
- ・なないろ保育園：小倉南区曾根北町

- ・キッズルーム・ハグ：小倉南区中曾根東二丁目
- ・ひかりと大地の保育園：若松区大宇安屋
- ・さわやかくきのうみ保育園：若松区くきのうみ中央

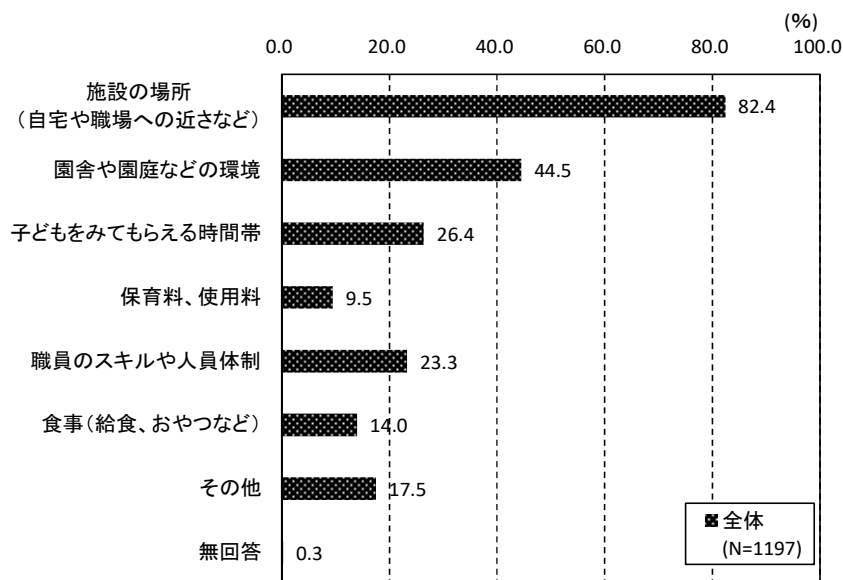
(18) 現在利用している施設のある場所（問 12-2）

(16) で、「利用している」と回答した人に、現在利用している施設のある場所を尋ねると、「自宅の近く」が 75.1%で最も高く、「その他」9.3%、「職場の近く」8.2%となっている。



(19) 利用施設を選ぶ際に重視すること（問 12-3）【複数回答】

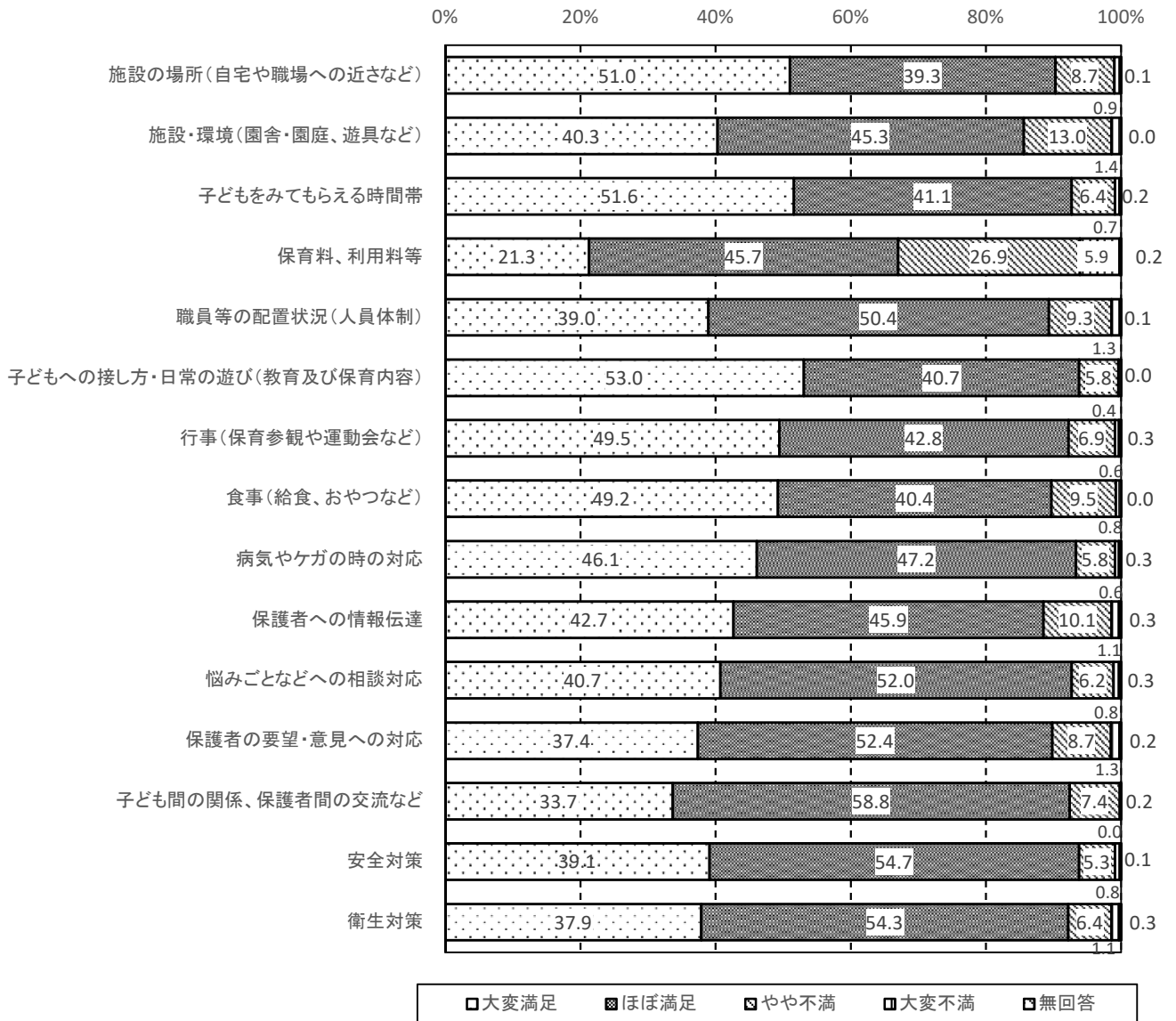
利用施設を選ぶ際に重視することは、「施設の場所（自宅や職場への近さなど）」82.4%、「園舎や園庭などの環境」44.5%の2つが特に高い割合を占めている。



(20) 現在利用している施設の満足度（問 12-4）

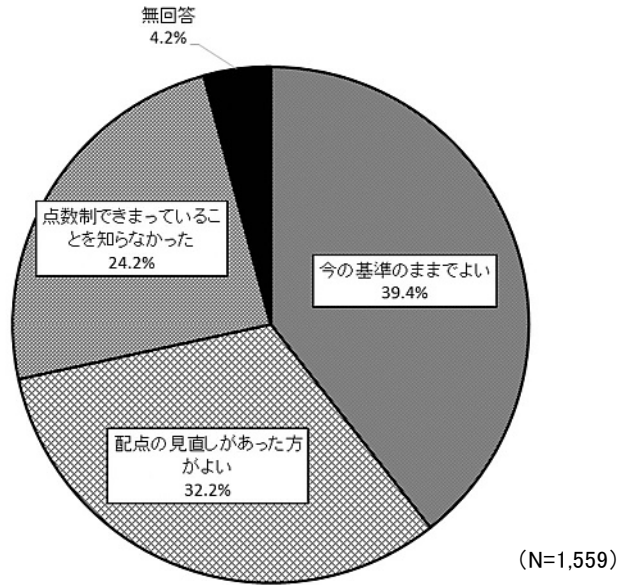
「大変満足」と「ほぼ満足」を合わせた比率をみると、14項目が8割を超えており、一定の評価を受けている。特に、「子どもへの接し方・日常の遊び（教育及び保育内容）」は5割以上の人が、「大変満足」と評価している。

ただし「保育料・利用料等」は、約3割の人が「やや不満」「大変不満」と感じている。



(2 1) 保育所の入所選考についての意見（問 13）

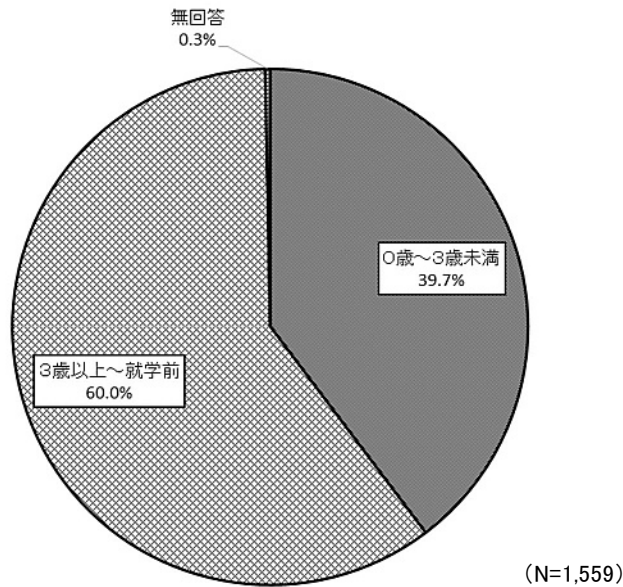
保育所の入所選考についての意見は、「今の基準のままでよい」が 39.4%で最も高く、次いで「配点の見直しがあったほうがよい」32.2%、「点数制で決まっていることを知らなかった」24.2%となっている。



4. 子ども医療費支給制度について

(22) 子どもの年齢区分（問 14）

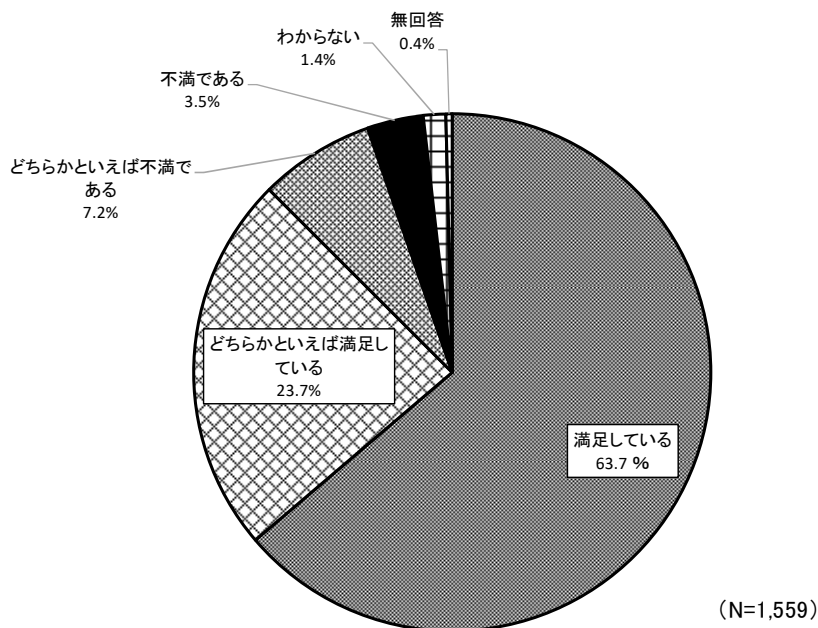
子どもの年齢区分（平成30年10月31日時点）は、「0歳～3歳未満」が39.7%、「3歳以上～就学前」が60.0%となっている。



(23) 子ども医療証の提示による医療費の助成制度についての満足度（問 15）

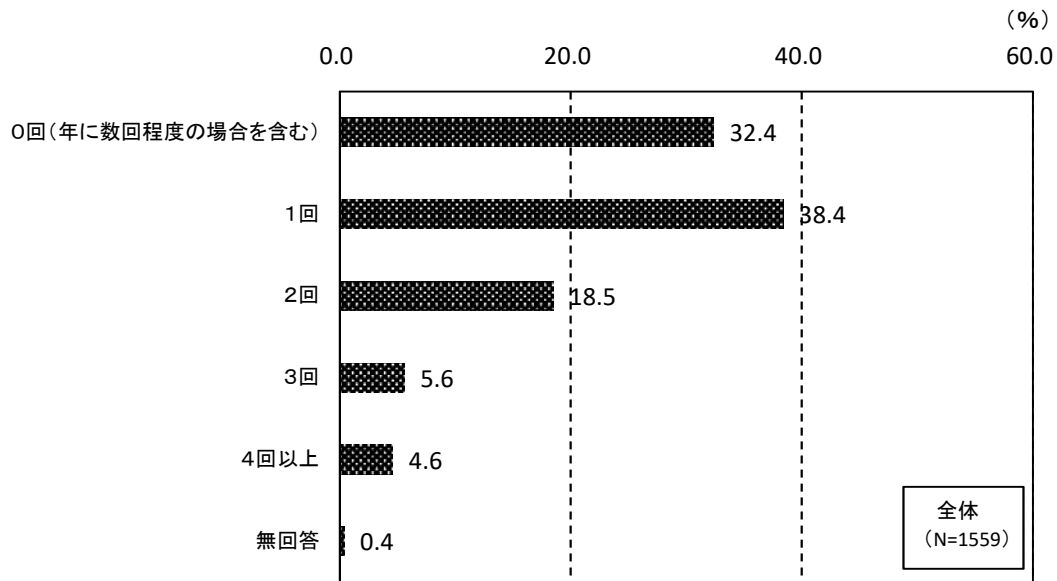
子ども医療証の提示による医療費の助成制度に「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足』の比率は87.4%となっている。

「不満である」と「どちらかといえば不満である」と回答した割合は10.7%となっている。



(24) 1ヶ月の平均通院回数（問16）

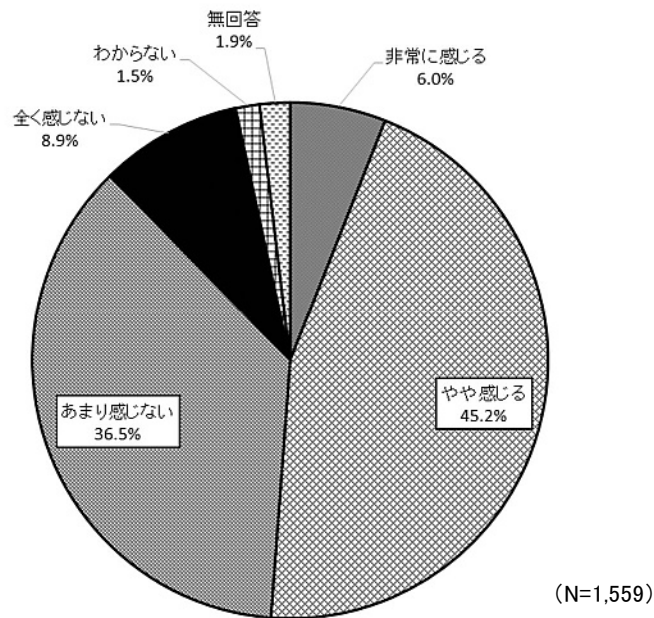
1ヶ月の平均通院回数は、「1回」が38.4%で最も高く、次いで「0回（年に数回程度の場合を含む）」32.4%、「2回」18.5%となっている。



5. 子育てに関する悩みや不安について

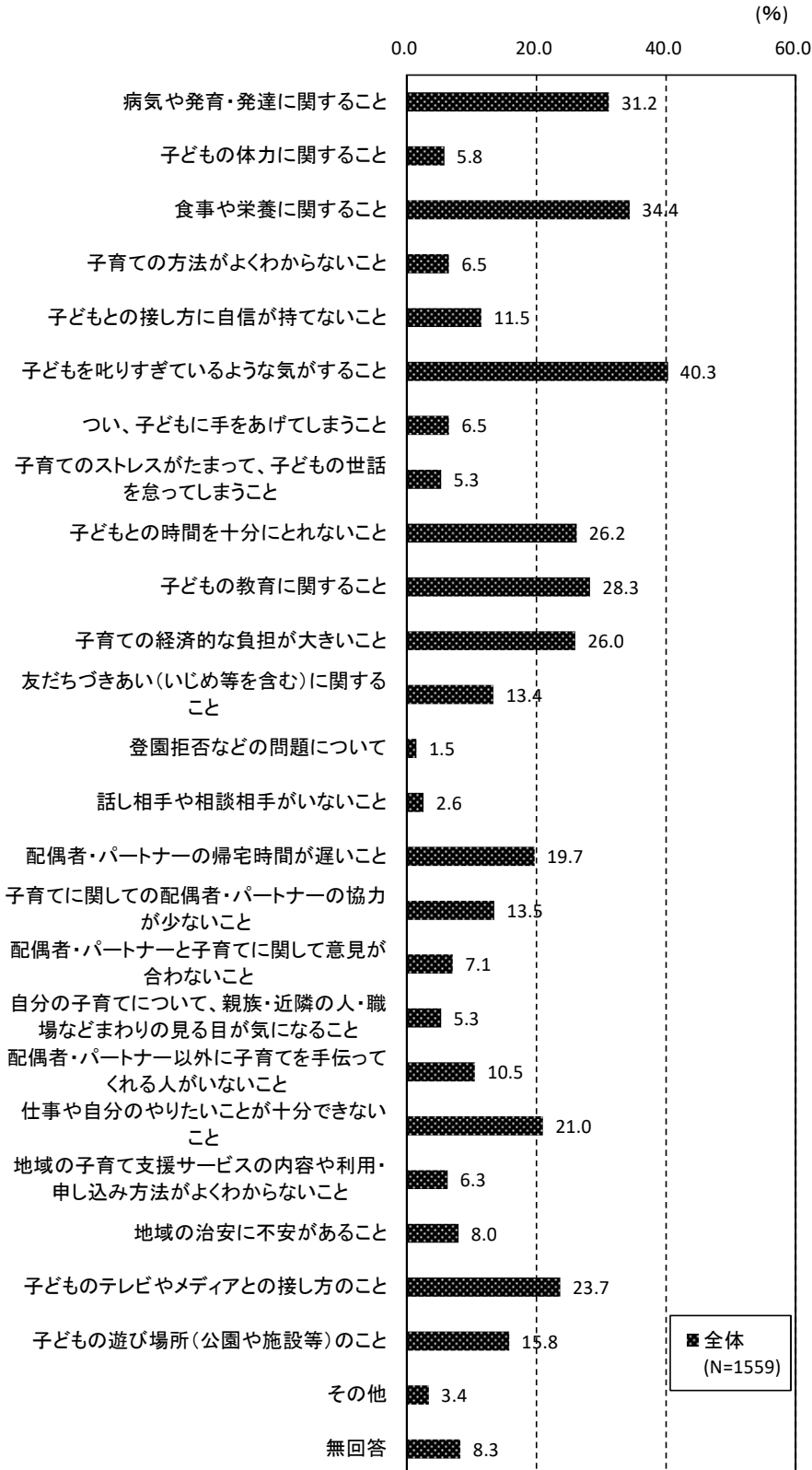
(25) 子育てに関する悩みや不安の有無（問 18）

悩みや不安を「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は 51.2%で、「あまり感じない」と「全く感じない」では 45.4%となっている。



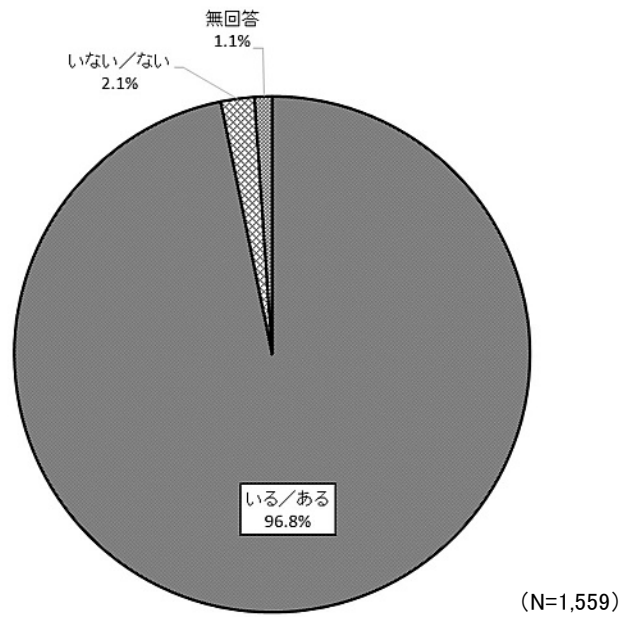
(26) 子育てに関して、日常悩んでいることや気になること（問 19）【複数回答】

子育てに関して悩んでいることは、「子どもを叱りすぎているような気がする」が 40.3%で最も高い。次いで「食事や栄養に関すること」34.4%、「病気や発育・発達に関すること」31.2%、「子どもの教育に関すること」28.3%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」26.2%となっている。



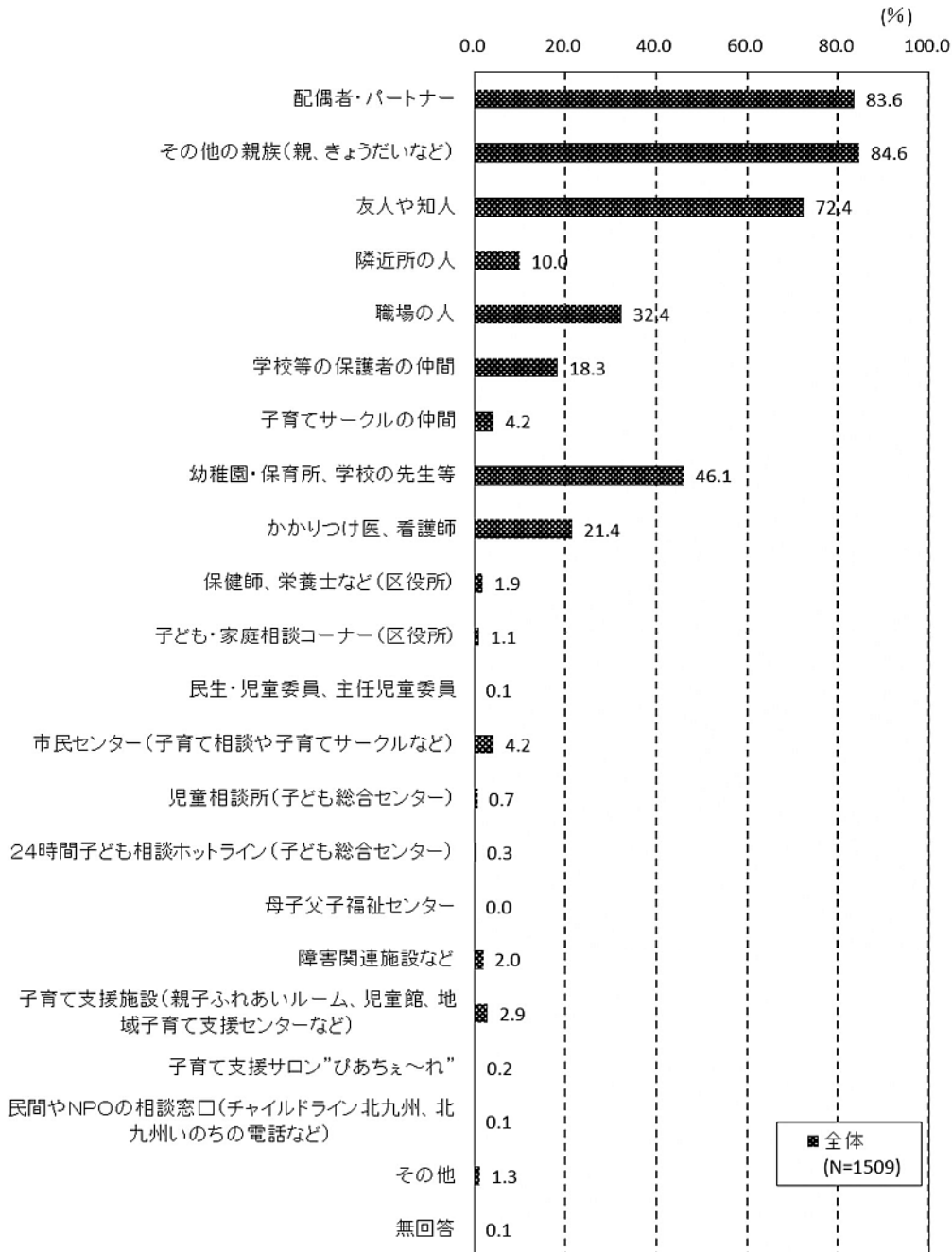
(27) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人（場所）（問 20）

子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人（場所）は、「いる／ある」が 96.8%、「いない／ない」が 2.1%となっている。



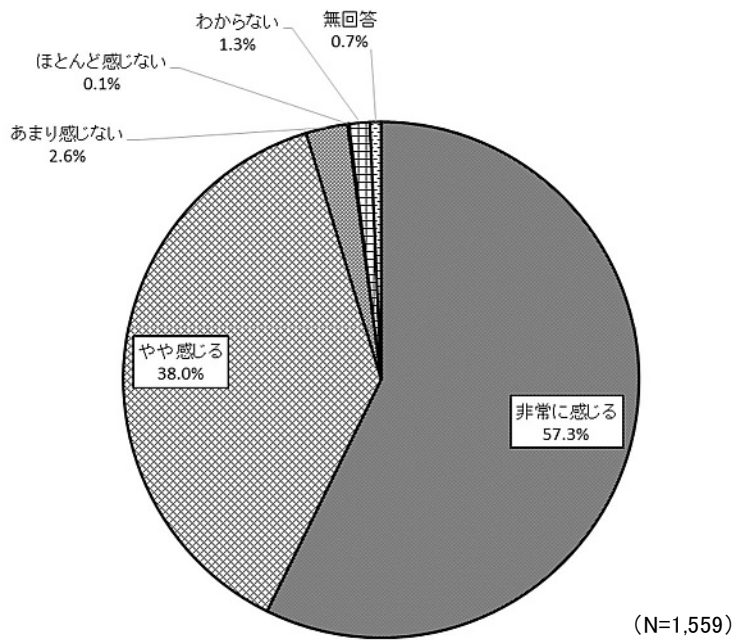
(28) 子育てに関する悩みや不安を相談する先（問20-1）【複数回答】

子育てに関する悩みや不安を相談する先は、「その他親族（親、きょうだいなど）」が84.6%で最も高く、次いで「配偶者・パートナー」83.6%、「友人や知人」72.4%となっている。



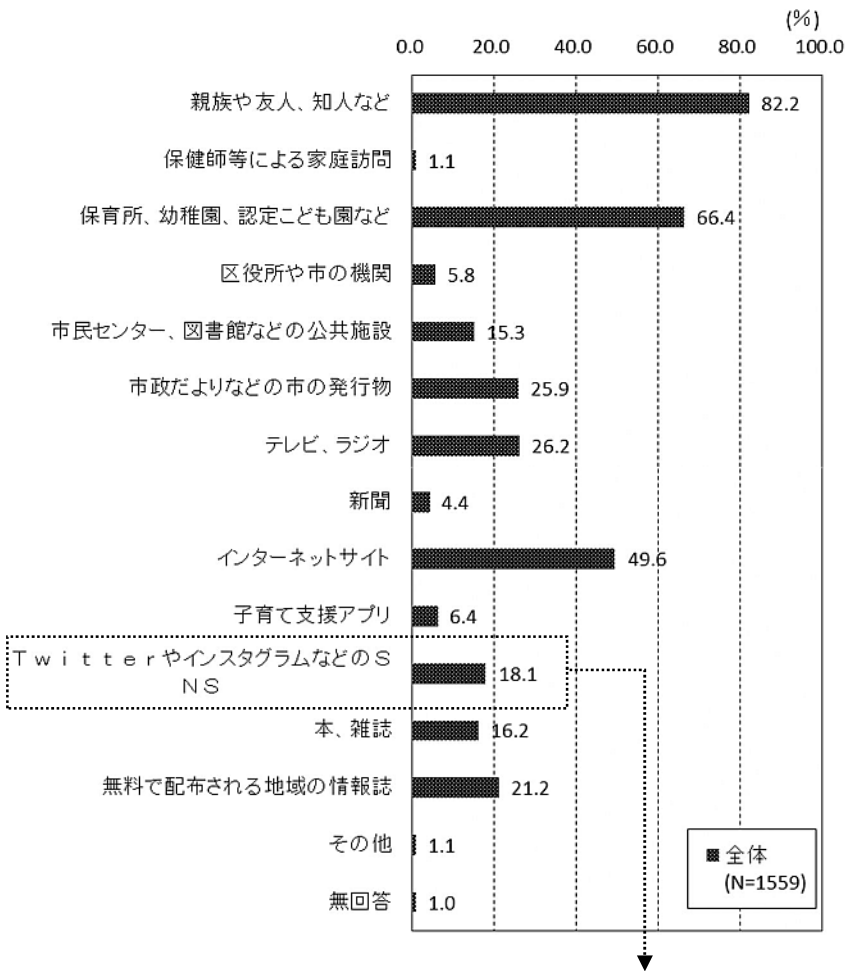
(29) 子育てを楽しんでいるか（問 21）

子育てを楽しんでいると「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は 95.3%で、「あまり感じない」と「ほとんど感じない」は 2.7%となっている。

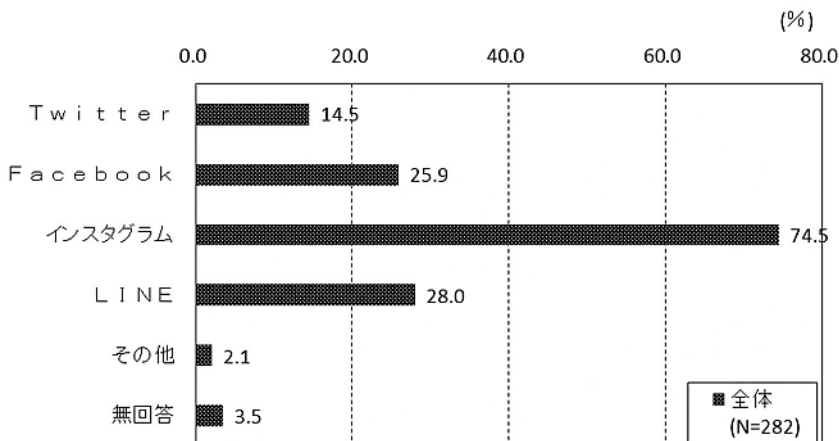


(30) 子育てに関する情報の入手先（問22）【複数回答】

子育てに関する情報の入手先は、「親族や友人、知人など」が82.2%で最も高く、次いで「保育所、幼稚園、認定こども園など」66.4%、「インターネットサイト」49.6%となっている。

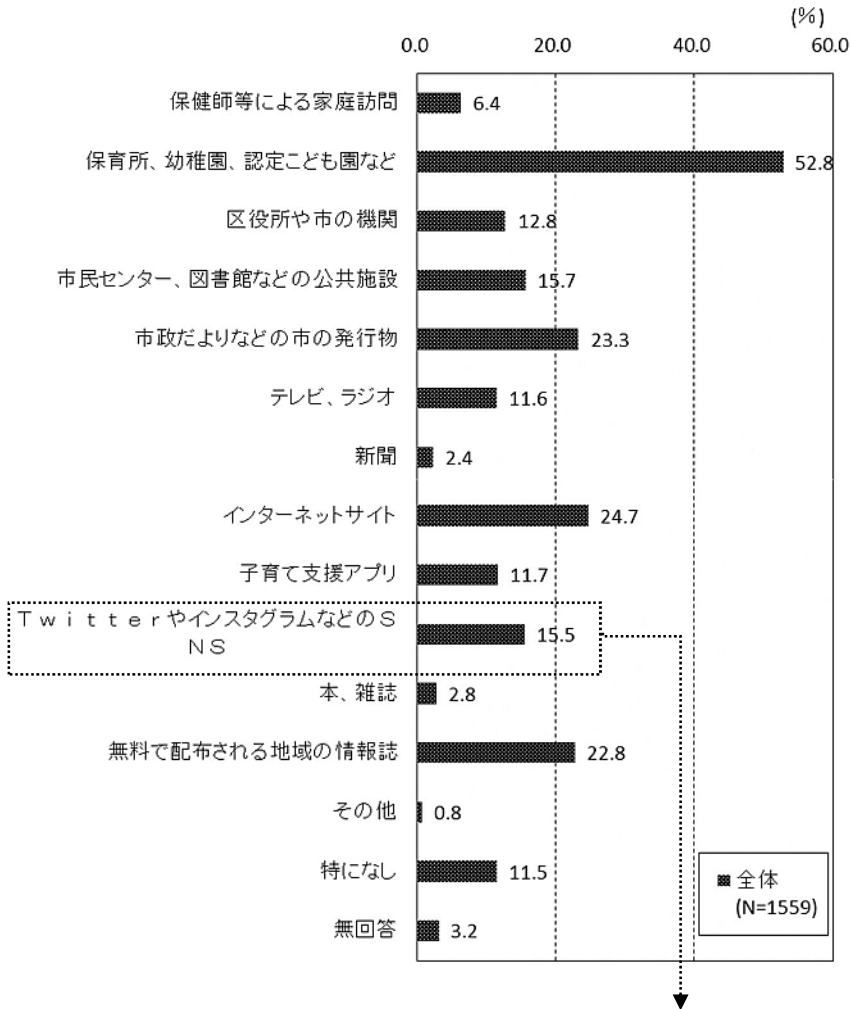


SNSでの具体的な入手手段は、「Instagram」が74.5%で最も高く、次いで「LINE」28.0%、「Facebook」25.9%となっている。

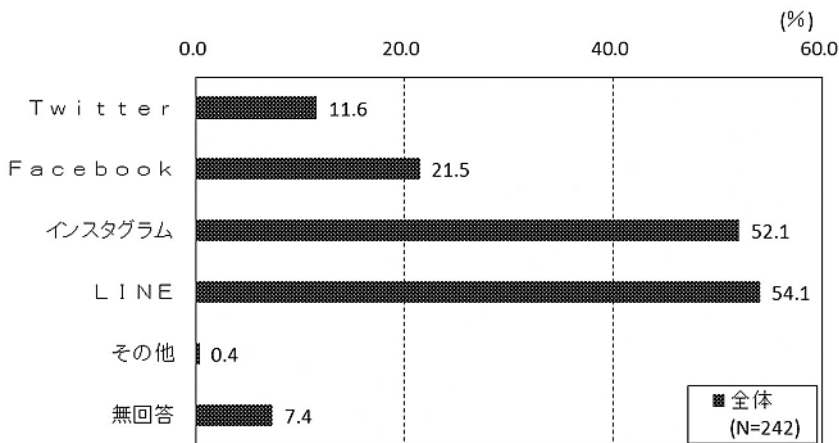


(31) より力を入れてほしい行政の子育てに関する情報発信の手段（場所）（問 23）【複数回答】

より力を入れてほしい情報発信の手段（場所）は、「保育所、幼稚園、認定こども園など」が 52.8% で最も高く、次いで「インターネットサイト」24.7%、「市政だよりなどの市の発行物」23.3%となっている。

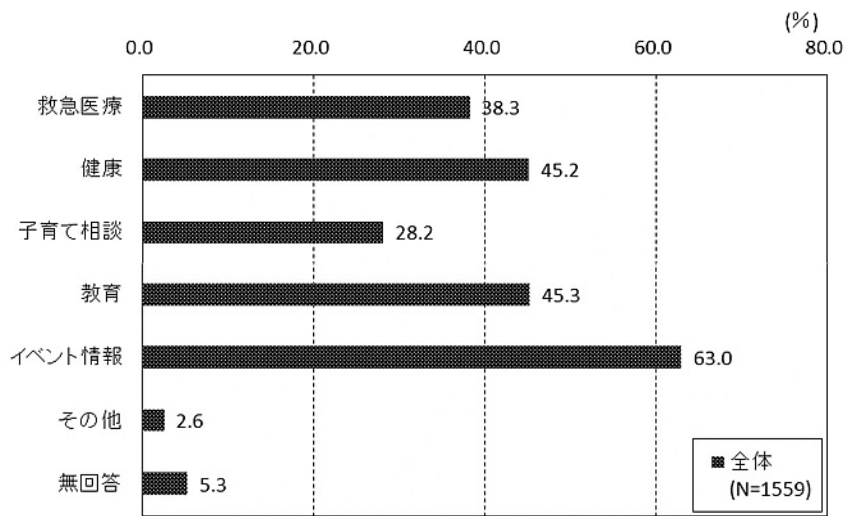


SNS での具体的な入手手段は、「LINE」が 54.1% で最も高く、次いで「Instagram」52.1%、「Facebook」21.5%となっている。



(32) 希望する情報発信の内容（問 23-1）【複数回答】

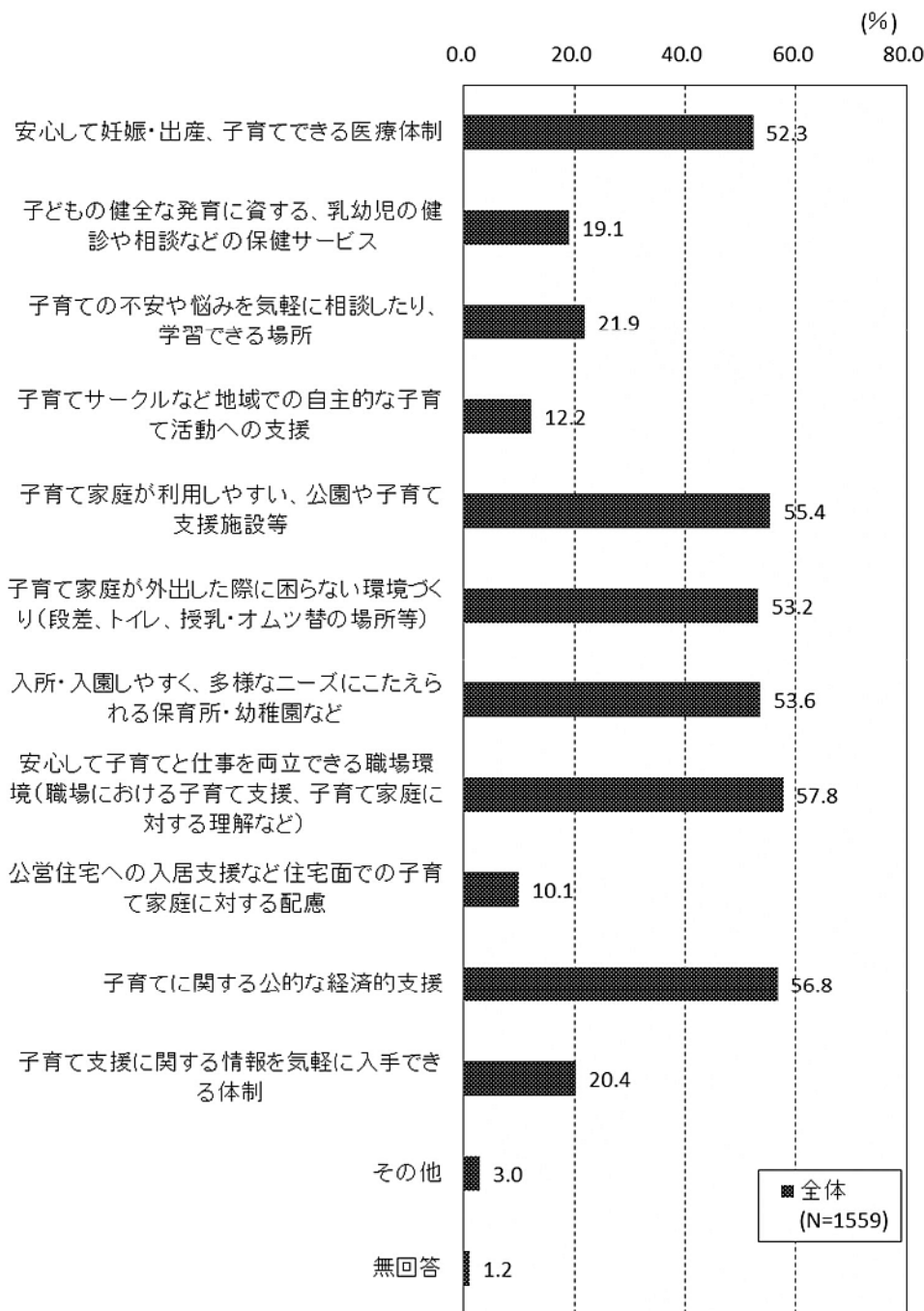
希望する情報発信の内容は、「イベント情報」が 63.0%で最も高く、次いで「教育」45.3%、「健康」45.2%となっている。



6. 今後の北九州市の子育て支援

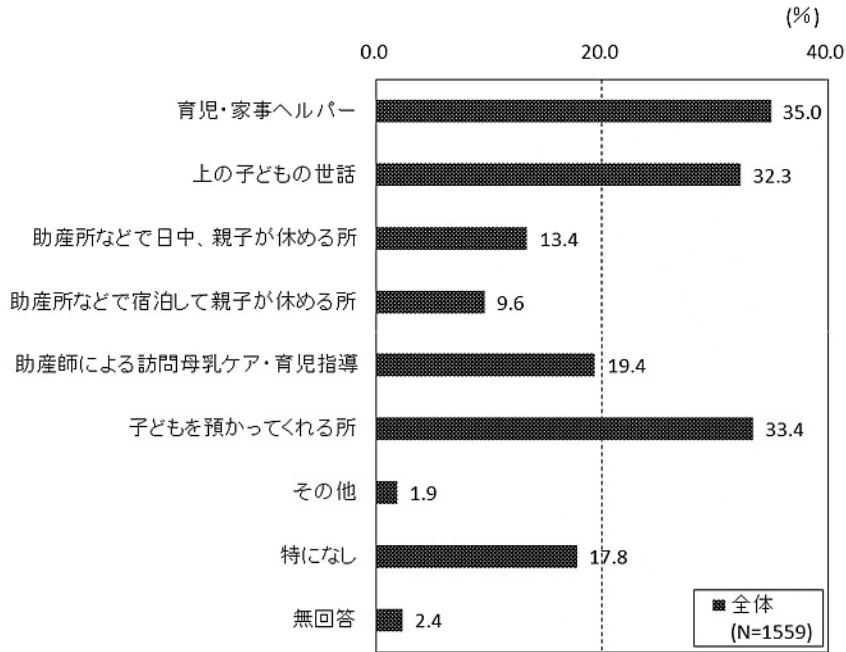
(33) より力を入れてほしい子育て支援策（問24）【複数回答】

より力を入れてほしい子育て支援策は、「安心して子育てと仕事を両立できる職場環境（職場における子育て支援、子育て家庭に対する理解など）」が57.8%で最も高く、次いで「子育てに関する公的な経済支援」56.8%、「子育て家庭が利用しやすい、公園や子育て支援施設等」55.4%、「入所・入園しやすく、多様なニーズにこたえられる保育所・幼稚園など」53.6%、「子育て家庭が外出した際に困らない環境づくり（段差、トイレ、授乳・オムツ替の場所等）」53.2%、「安心して妊娠・出産、子育てできる医療体制」52.3%となっている。



(34) 産後半年の間に利用できる育児・家事サービスでほしいと思うもの（問 25）【複数回答】

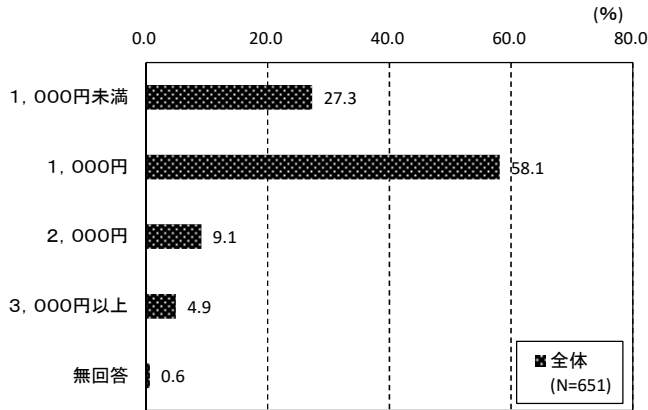
産後半年の間に利用できる育児・家事サービスでほしいと思うものは、「育児・家事ヘルパー」が 35.0%で最も高く、次いで「子どもを預かってくれる所」33.4%、「上の子どもの世話」32.3%となっている。



(35) 産後半年くらいの間にご利用できる育児・家事サービスの希望利用料金（問 26）

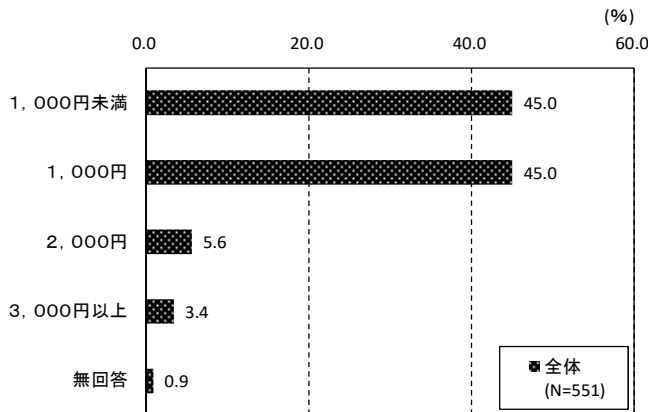
① 育児・家事ヘルパー

育児・家事ヘルパーの希望する利用料金は、1時間当たり「1,000円」が58.1%で最も高く、次いで「1,000円未満」27.3%、「2,000円」9.1%となっている。



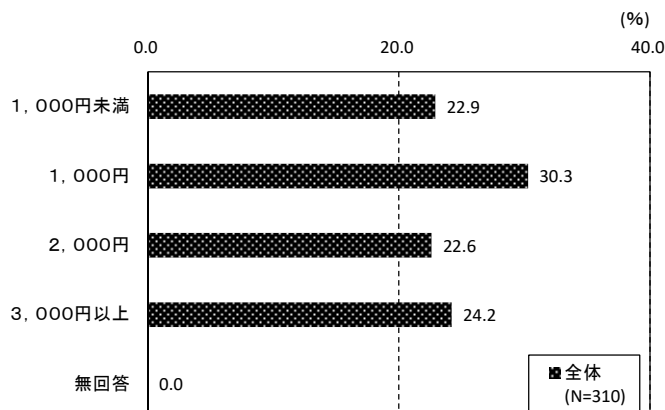
② 上の子どもの世話

上の子どもの世話の希望する利用料金は、1時間当たり「1,000円未満」「1,000円」が同率45.0%で最も高く、次いで「2,000円」5.6%、「3,000円以上」3.4%となっている。



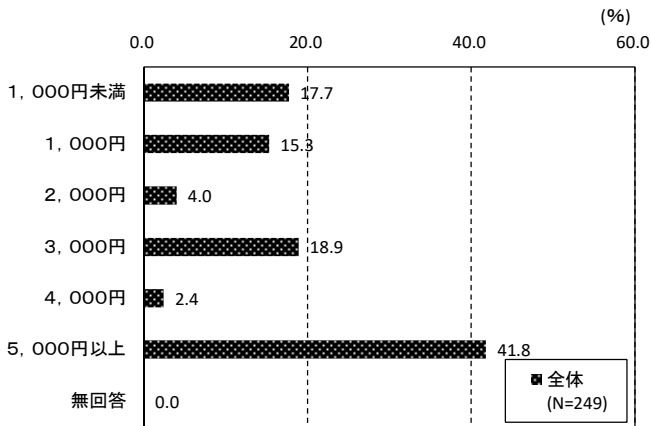
③ 助産所などで日中、親子が休める所

助産所などで日中、親子が休める所の希望する利用料金は、1回（約6時間）当たり「1,000円」が30.3%で最も高く、次いで「3,000円以上」24.2%、「1,000円未満」22.9%、「2,000円」22.6%となっている。



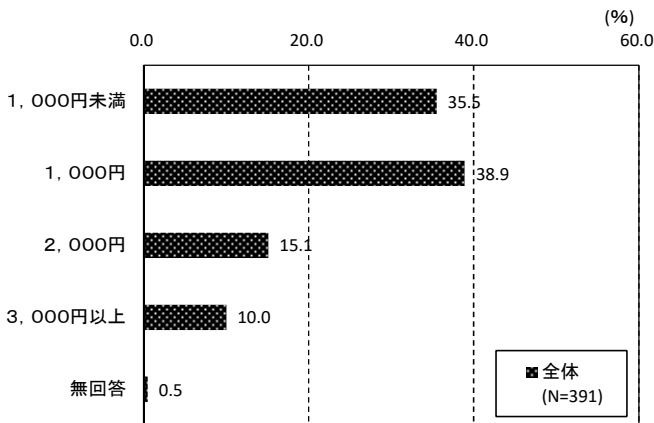
④ 助産所などで宿泊して親子が休める所

助産所などで宿泊して親子が休める所の希望する利用料金は、1泊2日当たり「5,000円以上」が41.8%で最も高く、次いで「3,000円」18.9%、「1,000円未満」17.7%となっている。



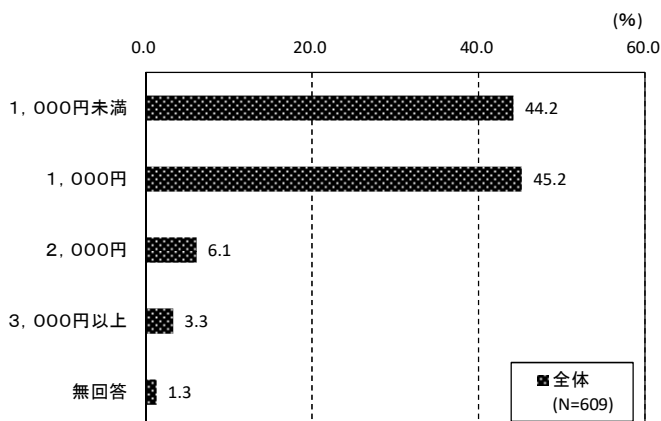
⑤ 助産師による訪問母乳ケア・育児指導

助産師による訪問母乳ケア・育児指導の希望する利用料金は、1回当たり「1,000円」が38.9%で最も高く、次いで「1,000円未満」35.5%、「2,000円」15.1%となっている。



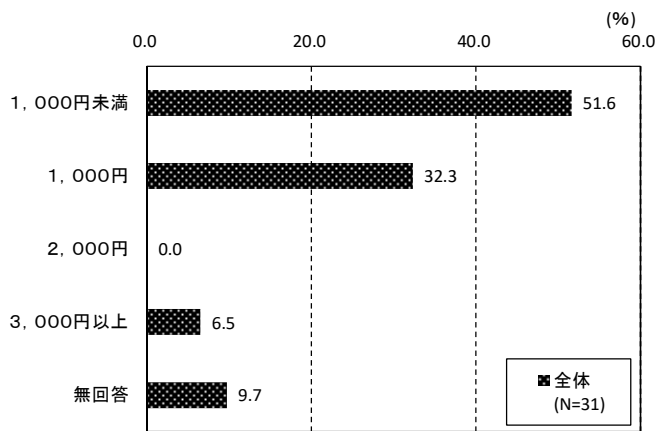
⑥ 子どもを預かってくれる所

子どもを預かってくれる所の希望する利用料金は、1時間当たり「1,000円」が45.2%で最も高く、次いで「1,000円未満」44.2%、「2,000円」6.1%となっている。



⑦ その他

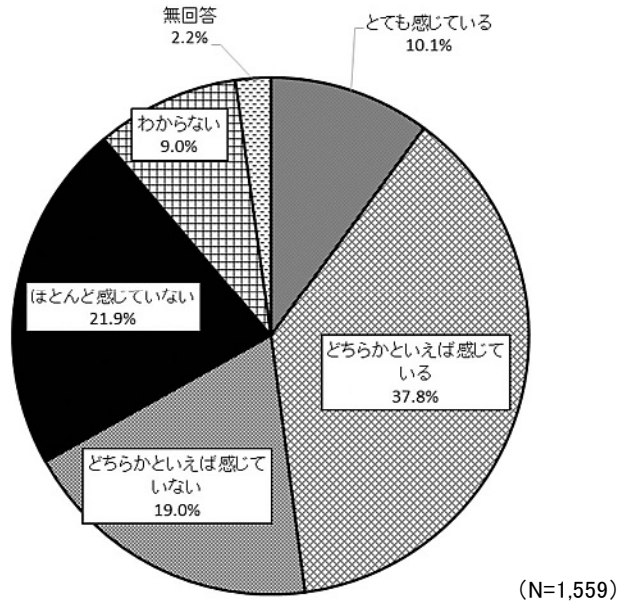
その他の希望する利用料金は、1時間当たり「1,000円未満」が51.6%で最も高く、次いで「1,000円」32.3%、「3,000円以上」6.5%となっている。



(36) 子育てが地域の人に支えられていると感じるか（問 27）

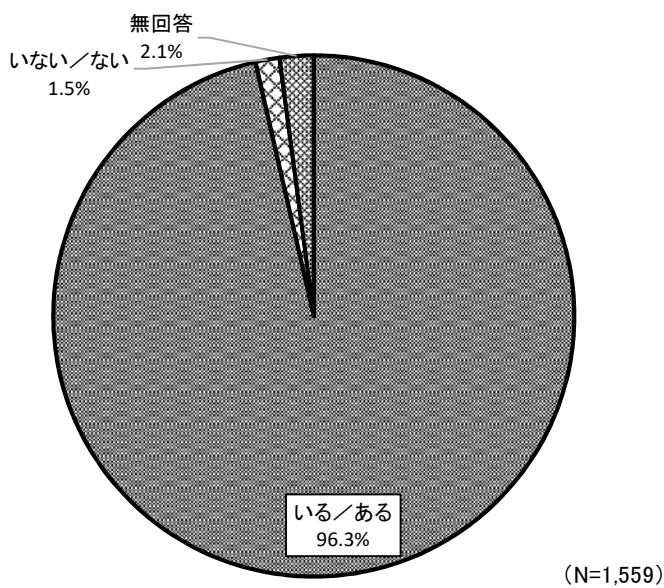
※ 「地域」とは、ご近所、自治会・町内会、市民センター・親子ふれあいルームや児童館等です。

子育てが地域の人に支えられていると感じるかについて尋ねたところ、「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた比率は 47.9%で、「どちらかといえば感じていない」と「ほとんど感じていない」では 40.9%となっている。



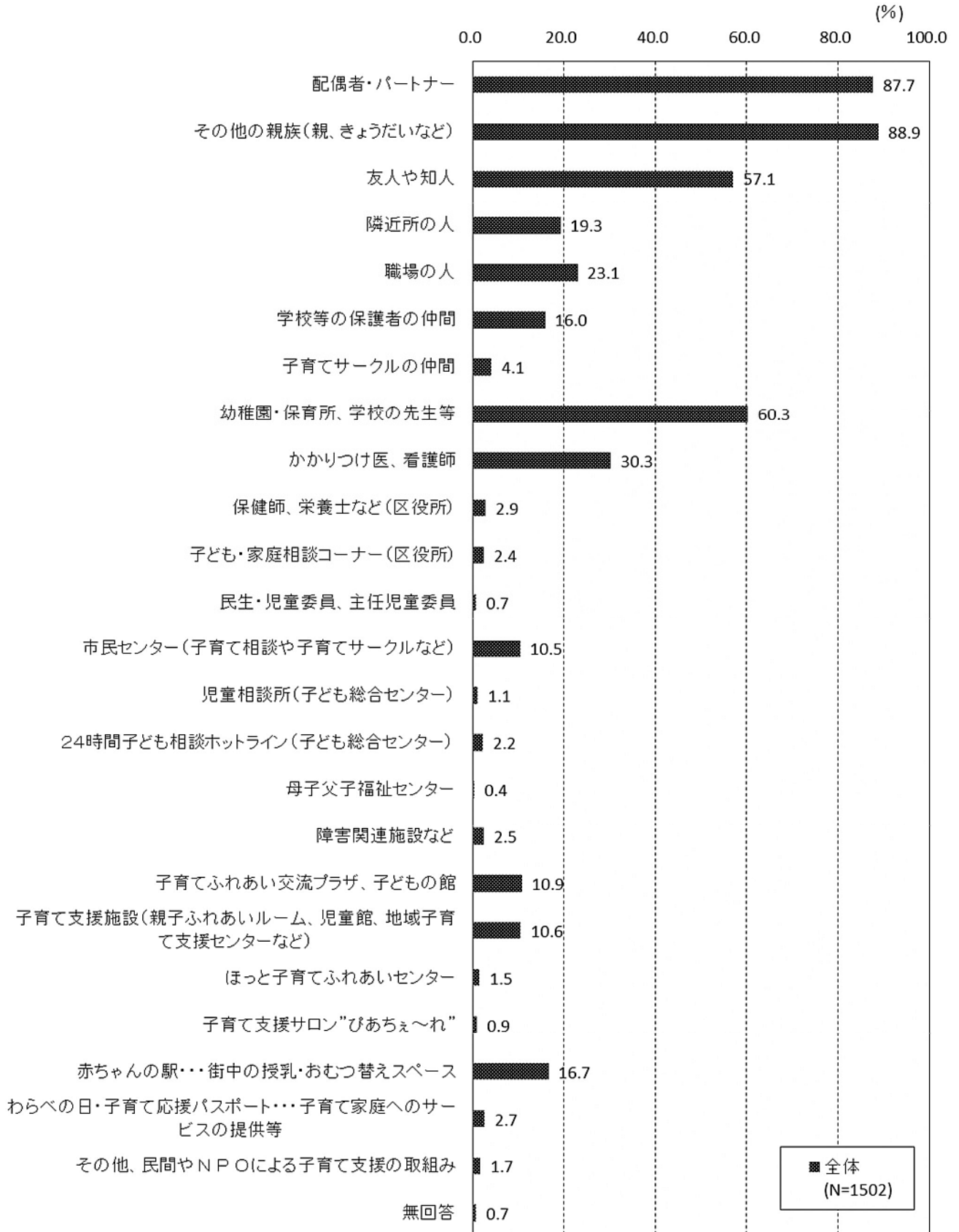
(37) 子育てを支えてくれる人（場所）の有無（問 28）

子育てを支えてくれる人（場所）の有無は、「いる／ある」が 96.3%、「いない／ない」が 1.5%となっている。



(38) 子育てを支えてくれる人・取組み（問 29）【複数回答】

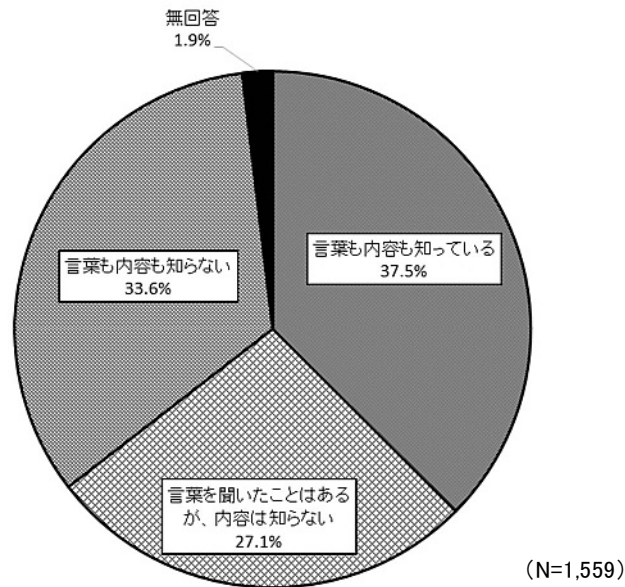
子育てを支えてくれる人・取組みは、「その他の親族（親、きょうだいなど）」が 88.9%で最も高く、次いで「配偶者・パートナー」87.7%、「幼稚園・保育所、学校の先生等」60.3%、「友人や知人」57.1%となっている。



7. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

（39） 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度（問 30）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度について尋ねたところ、「言葉も内容も知っている」と「言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた比率は、64.6%と6割を超えている。一方、「言葉も内容も知らない」は33.6%となっている。



（40） 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況（問 31）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況について尋ねたところ、「調和がとれている」と「どちらかという調和がとれている」を合わせた比率は41.9%となっている。

これに対して、「どちらかという調和がとれていない」と「調和がとれていない」を合わせた比率は40.3%となっている。

